

2025 年 10 月 31 日

(一社)甲州青年会議所
理事長 菊島 直紀 殿

青少年委員会委員長
坂本 一馬

顛 末 書

8 月 23 日、8 月 24 日開催の青少年事業において「国内旅行傷害保険」の支払いをしないまま事業当日となり参加者が保険に加入していない状態になってしまいました。
今回のミスについて原因及び再発防止の為の対策を下記の通りご報告いたします。

記

1、原因

今回保険をチラシのデザインと同一の方に依頼をしていました。チラシのデザインについては契約者と副理事長、委員長と LINE にてやりとりをして問題なくチラシの納品、支払いは出来ていました。しかし、保険については見積書を副理事が依頼しており、見積書が出た後は委員長に対応を引き継いでいましたが保険とチラシのデザイン委託者が同一人物であることを委員長が把握できていないため、支払い方法などについてどうすれば良いか聞くことが出来ませんでした。また今回の事業に対して、委員長は自身の能力不足のため計画が進まないどころか相談等の連絡も出来ずに他会員との連携がとりづらくなっていました。事業計画については理事長や副理事長から少しずつタスクを割り当ててもらいながらほとんどの部分を副理事長に行ってもらって委員長は事業計画の進捗状態を把握できていなかったため、保険についてどの程度話が進んでいるのか分からず、いつ対応すれば良いか、自分が対応するのか副理事長が対応して貰えるのか分かっていませんでした。また、委員長自身も能力不足からただ事業を早くに終わってほしいと考えてしまっており、事業に対して全力で向き合うことが出来ていないため理事長や副理事長からの指示待ちとなってしまいました。報告書作成し今回の件について発覚するまで保険屋からのどうするのかなどの連絡も無かったことも本契約が出来なかった原因の一つでもあると思います。

2、発生の経緯

6 月 26 日第 6 回理事会後に財務局長より事業費を預かりましたがその後、本契約せずに報告書作成途中の 9 月 28 日に発覚いたしました。9 月 13 日には副理事長よりラインで支払い元への支払い報告

をしていましたが支払い元が同じ人物のイラスト料、印刷代のみしか支払いをしておりませんでした。

3、再発防止策

事業に対して本気で向き合っていきます。他会員との連携を高め認識の齟齬がないように努めていきます。大変申し訳ありませんでした。